



「上野塾」のようす



ぶれあいサロン事業の空手教室



河川清掃の様子

## 時安自治振興会

時安自治振興会は、現在、世帯数一二八戸、人口三四三名で町内でも高齢化の進んだ地域です。しかし、一人一人が輝いている姿は他の地域に負けません。平成十八年度は、二本の柱をもって今年度の活動にあたることにしています。

第一に町道安線の改良工事の推進です。現在一期工事が終了し、二期工事に着手されます。不在地主の方、地域の関係者のご協力を得て主要道路線の整備に取り組んでいます。

第二に飲料水給水施設の早期実現です。飲料水の確保が地域住民の願いであります。その事業の一環として、六月二十五日(日)、水源地上流の河川清掃を会員五十六名のボランティアにより実施しました。

高齢者の多い地域ではありますが、新しい住宅用地が増え、町外からの定住者も増え、子どもの声が聞こえてきました。青少年の健全育成事業として子ども神楽教室、神楽教室、サロン教室が指導者の力を得て大きな成果を挙げています。

自然に恵まれた三和リゾート「ルフ場」と観光資源の豊富な土地柄を生かし、子どもからお年寄りまで、みんなのがのびのび生活できるよう地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。

三和部会で組織しています。旧仙養村づくり区域東側の仙養山を中心とした一帯に位置し、約三六戸・三四〇人の六班・四部会で組織しています。

主な活動は、東西自治振興会合同で春には「地区民大運動会」夏には、「踊り大会」を地元のシンボルとなる仙養ヶ原を開催し、その他にも「地区敬老会」新年を迎えての「新年の集い」を開催し地域内の交流を深めています。

また、昨年から地域の人を対象として、旧上野小学校を利用しての「上野塾」を開校しています。この上野塾は、高齢化・過疎化の進む中、地域を考える何かのキッカケになれば……ということから開校したものです。昨年は、「里山の四季を楽しむ」「自然を生かす」と題して、地域の意見を有する人から話を聞かせて頂きました。参加者も「楽しい話を聞かせてもらった。」等と喜んでいただけています。

将来は、福山近郊の子ども達との交流活動まで発展させたいと思っています。

# 自治振興会紹介

